

緩和ケア認定看護師のキャリアパス

入職時より外科病棟で働き、多くの看護師やがん患者さんと関わる中で、自分自身は長く実践者でありたいと思ったこと、患者さんの治療期から終末期まで継続したサポートをしていきたと思うようになりました。病棟師長、CNSに相談し、緩和ケア認定看護師を目指すようになりました。

入職

1年間働きながら通学しました。講義期間は通学日が休みになるよう調整してもらい、実習期間は土曜のみ勤務させていただきました。協力してくださった師長さんはじめ病棟スタッフの皆様にはとても感謝しています。学校で出会った仲間には、今でも色々相談させてもらっています。

6年目
教育課程へ
進学

管理者、CNS、医師からのサポートを得て、がんの告知を受けてこれから治療に臨む外来通院患者と、不安軽減のための面談を実施しました。患者さんにとって、継続したサポートを得られるためのひとつのきっかけになれば良いと考えております。この活動が現在の《がん看護相談》になっています。

現在

7年目
認定看護師
認定

10年目から訪問看護ステーションに異動しました。緩和ケアを、非がんの方、また、地域でのサービスを利用している方々にとって、より身近なものにしていくことが今の目標です。昨今では、COVID-19の流行で、受診控えや入院時の面会制限があり、在宅での緩和ケアや看取りの質の向上が重要であると強く感じています。